

いつもありがとうございます。

W29 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

• **Alphar's Community** <https://www.facebook.com/groups/306129363757137>



毎週ここに書かせて頂いています記事を、

私共の仕入先様にも W28 から送らせて頂いています。

それは、私たちがしている事業は決して品物と代金だけの交換ではなく、

既に始まっている新しい時代に、

『人が暮らしやすいように暮らせる社会』の実現を望んでいるからです。

私たちがしている事業は経済行為に過ぎませんが、

経済活動は、どちらかが一方的に裕福になる関係は長続きしないことは、

みなさんが口を揃えて仰る事です。

特に有機農産物や、特別栽培農産物、それに準じる農業の形態は、

あらゆる意味で持続可能型社会の為だと思っています。

農薬散布の少ない農産物は、食べる人にとって安全で安心できるモノだとは思いますが、

しかし経済活動同様、この世で一人だけが病気を免れても、幸せになることは出来ないと思っています。

人が健康で幸せになる為には、健全な社会があつてこそだと考えています。

この程度の事で、そんな大それたことが実現できると思うほど、能天気な生活にはありませんが、それでも、この目標を遠くてもいいから持つことは、とても大切だと思っています。たとえ束の間でも、そんな気分になれば、後はその気分の一瞬、一瞬を増やしていけるように努力をすれば、良いのではないかと思う次第です。

私見で恐縮ですが、最近子供の頃に習った世界の成り立ちは、実はもっと奥があるのではないかと思います。

文明や文化は、地球の西から東に流れて来たと言う事は間違いではないと思います。

でも、もう少し時間を 5000 年余遡ると、今の日本列島の東北地域中心にあった縄文文化が、世界に伝搬して行ったのではないかと思います。

一般に発祥とされるミドルイーストの文明も、その基礎はファーイーストから伝搬したのではないかと思います。

つまり、エジプト文明やチグリス・ユーフラテス文明は、どこからともなく現れたシュメール人の影響があると言われていますが、

そのシュメール人とは、縄文人だったのではないかと思います。

南米の失われた文明すら、縄文との係わりは無縁ではないのかも知れないと思います。

1 万年ほど前にそのようなことがあったのであれば、単に夢物語ではなく今からでも、その再現に近づければと野放図な思いに駆られています。

今の世界の趨勢は、宗教を中心に展開されたローマ帝国に替わり、400 年ほど前から現世的なお金を中心に展開されていて、

その考え方が行き着いたところに、Covid-19 をバネに更に窮屈な暮らしを強いられて来たような気がしています。

量子の発見により、五感を超えた宇宙の法則はどんどん解明されて行くように想像しています。

そんな時代を迎えれば、人の暮らしの中心は自らと他者との係わりを変えて行く事になりそうな気がします。

・恋するマロンについて

鹿児島県・宮崎県に続いて、熊本県に中心が移ります。

ところが、宮崎県と熊本県を中心に雨が続いています。

残念ながら、私どもが栽培依頼をしている畑も甚大な被害を受けています。

今年は、梅雨明けが早いかと思いましたが、関西では祇園祭が明けるまでは・・・というように、毎年、毎年、結局は例年通りという事に落ち着く気配です。

異常気象、異常気象と言いますが、大きな火山活動でも起こらない限り、そんなに変わることは無いのかも知れません。

誠に申し訳ございませんが、価格を変更せざるを得ない状況になってきました。

じゃが芋類も、人参も、7月8月を超すことに大変な困難が予想されます。

その後の北海道も現在『蝦夷梅雨』で、成育が遅れ始めています。

状況が分かり次第、逐次細かく報告をさせていただきます。

・人参について

人参産地の熊本は、この雨で出荷が危うくなってきました。

兵庫県は砂地なので、雨の影響により品質劣化はあまりないのですが、日照不足と、雨で収穫出来ない状態が続いています。

後継産地としては7月末に青森を挟んで8月から北海道の訓子府を準備していますが、予定より、7日から10日遅れになるのではないかと予想しています。

・三方ヶ原男爵

同産地メークインは終了しました。

男爵は、畑で待機している状態です。

雨が上がり、畑の土が乾き次第出荷されてきますが、

相場より安く出荷してもらっていますので、思い通り(皆様からの受注通り)入荷してくるか否か不安を抱えています。

つなぎで依頼していた徳島のキタアカリも、おかげさまで功を奏して沢山の御注文を頂き、残り僅かになってしまいました。

この産地は味も良かったので、来シーズンはもっと多くの作付けをしたいと思っています。

・奈良県産 益田さんのとうもろこし 大物



糖度は 19.1 度でした。

もう少しあるかなと思いましたが、それでも高いところを維持してくれています。

右の画像はサンプルで届いた 10 本です。

その内、4 本は 370g over の 2L サイズでした。

そのサイズでしたら、20 度を超えているかも知れません。

トウモロコシ栽培で一番難しいのが、収穫適期の見極めだと思います。

せっかくの栽培も、収穫適期を間違えばそれまでの苦労も水の泡です。

ところが、送られてきたサンプルは全て、パンパンに膨れ上がり力が詰まった感じではちきれそうでした。

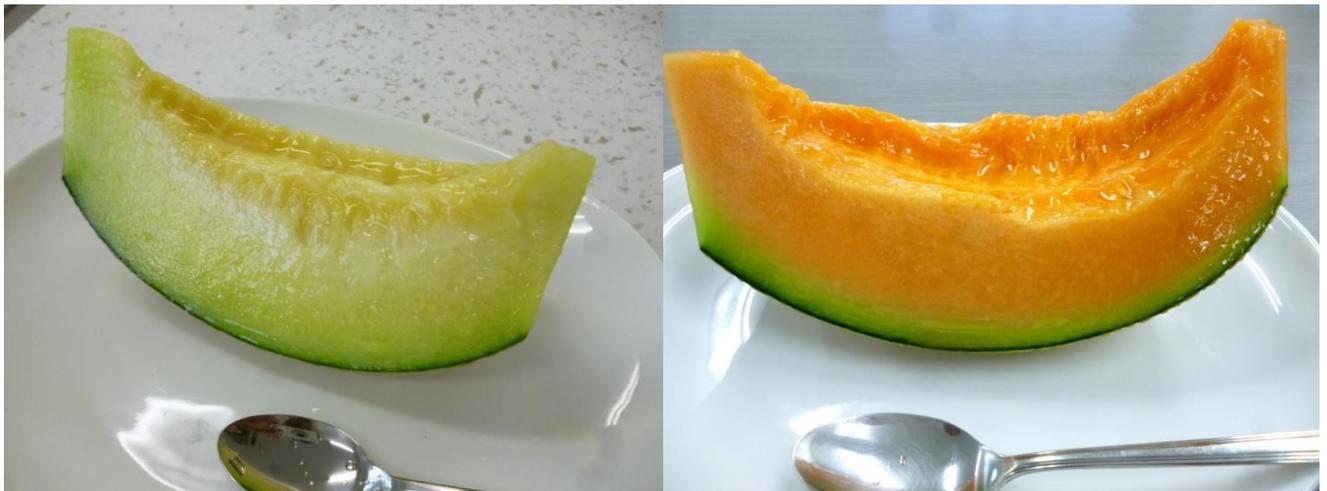
上部にも実が入り、まさに完熟でした。

小売価格は 298 円になるとと思いますが、充分商品性がある価格だと思います。

レンジでチンするより、多少手間は掛かっても蒸す方が美味しいに決まっています。

やってみれば分かりますが、レンジは粒が縮小し、蒸すとぷっくり膨らむ感じです。

・北海道 特別栽培 大川さんのメロン



先日、名古屋で打ち合わせした、

北海道無限樹シリーズがついに登場です。

トップバターはノーブル・ノースランドメロン。

品種はシャンティ（ノーブル青肉）と、ルピアレッド（ノースランド赤肉）の 2 種。

アルファーが力を入れている恋するメロンの美味しさは、

みなさんからの御注文数で伝わってきます。

その、恋するメロンと出会うきっかけになったのが、この大川博文さんです。

何を栽培しても美味しく栽培できる大川さん、ミニトマトキャロル 10 を扱って頂いてる方はわかると思いますが、

ホントに何を栽培しても美味しんです！

スタートはメロン、ミニトマトも同時新登場しています。

その後はとうもろこし、南瓜と続いてきます。

無限樹シリーズとして扱ってもらえると嬉しいです。(有安海)

・岡山県産窪津さんの桃



だいぶ色づきがよくなってきました。これからだいたい一週間後くらいに収穫されます。

岡山の桃はだいたい乳白色ですが、これはひと玉、ひと玉生産者が玉が小さいときに袋をかけていくためです。

こうすることにより太陽光を直接浴びることなく、白桃の特徴でもある色白の桃に育ちます。

また、雨風などにより果実が傷つくことを防ぐ役割もあります。

今年は4月ごろの冷え込みが原因で、収穫量が例年の8割ごろになる見込みになるため、ご要望のサイズにお応えできない場合がございます。

その場合にはサイズ変更等の依頼をさせて頂く事もございますが

なにとぞ宜しくお願い致します。(吉田麻衣)

・北海道産 無限樹 キャロル 10



前回、無限樹さん今シーズンの南瓜畑を紹介したと思います。

古い画像で恐縮ですが、このミニトマトの画像は2014年の撮影です。

この房を見た瞬間、眼が点になりました。高知の池さんの畑で、こういう房は確かに見ていて、

『さすが、トマトの専門家だなあ』と感心したのでよく覚えています。

でも、池さんは栽培の途中から、こういう房づくりをしていました。

ところが、無限樹さんは最初からこういう房作り何ですね。

『こんなにならせることが出来れば、儲かるんだろうなあ』とか思いながら、そんな下世話なことは口に出せず、

『凄いスタートダッシュやねえ〜』と感心してみせると、

『北海道の夏は短いから、最初から飛ばさないと、いつ冷えて終わってしまうか分からないから』との説明でした。

『贅の限りを尽くす』という言葉が私は大好きですが、

考え得る限りの知恵を技術として、自在に農産物を作る事が出来るなら、周りにとっては垂涎物の畑だろうと思う。

落合博光氏が『世の中に天才はいない』と語っていましたが、果たして努力してここまで到達できるのだろうかと思う。

一流の農家の作物を売らずして、地域の上客は取れないというのも、同じような理屈かも知れません。

・終了商品案内

沖縄県産特別栽培アララガマピーチパイ

静岡県産特別栽培三方原メークイン

宮崎県産有機栽培 Organic 生姜

北海道産エゾ山わさび

高知県産特別栽培ミネラルピーマン

北海道産有機栽培土居さんのミディトマト

(吉田麻衣)

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎